

IP NEWS

インテリアプランナーニュース

1995.MAR vol.9



- 特別企画：シリーズ
「北海道の地域に根づくアートを訪ねて」
- 日本中にIPの輪が広がる
- 賛助会員紹介コーナー
- 支部だより
- 海外のインテリアをちょっとのぞいて
- 見学記

建築と音楽 都市の中の「音記号」

建物から未来への響きが聞こえてきそうです
この街を想像させます

画作/ブレイントラスト 東谷 隆 TEL663-5066

建築家 平尾 稔幸さん
Toshiyuki Hirao

〒064 札幌市中央区南5条西21丁目1-5 円山時道館
TEL・FAX(011)551-8621

夕闇に懐かしい灯りのともる木立の中の古い洋館、きしきし鳴る木の階段を2階に昇ると、日本建築学会支部奨励賞、第一回札幌国際デザイン賞、最近では釧路芸術館の特別奨励賞など、数多くのコンペに入賞されているアイデアとユニークなデザインを一杯お持ちの平尾建築事務所を訪れることが出来ました。

ミクロコスモスを感じる空間を創りたい

Q 平尾さんの住まいのインテリア感と、そのアイデアについてお話を伺いたいのですが。

建築とインテリアを分けて考えているつもりはないのです。

最近ミクロコスモスというか、宇宙を意識した空間というもの創ってみたいと考えるようになってきました。それは、星空が見えるとか、風が吹くとかそういう直接的なものだけではなく、地球のことであったり、もっとミクロな世界であったりです。例えば、モンゴルのゲルとかは宇宙を感じられるのではないかと思います。

Q 特徴的な住宅で「一眼レフの家」がありますが、あの家はそういった観点から設計されたのですか。

そうですね、あの家には丸い大きな窓がありまして、それが中からみていると自分が洞窟にいる原始人になった様な、あるいは逆に、宇宙船の中にいるような気がするのです。つまり、地球や宇宙との合一を感じさせる試みなのです。



■インタビュー風景

Q お施主さんは大変喜んでおられてるとお聞き致しておりますが、設計上ご苦心されたことがあればお聞かせください。

住宅の設計は、年間3~4件位でしょうか。普段は特徴的な物件がそうそうあるわけではないのですが、その中でこの建物は、施主さんとの関係が非常にうまくいった例だと思います。建物全体で約20坪、坪50万円見当で1,000万円位という予算でスタートし、少しオーバーしました。建物のイメージは、施主からお話を聞いた時点から少しずつできていきました。苦勞したのは、同一敷地内に既存建物があり、新規に建てるのに間口が一間半ほどしか取れなかった事です。構造的には在来工法と2×4の折衷構造で、鉄筋を使って屋根部分の補強とした事でしょうか。この鉄筋はインテリアにも一役かっているんですよ。



■一眼レフの家

Q 平尾さんは今までにいろいろな賞を受賞されておられますが、何か設計上での配慮とか、工夫されている処があるのでしょうか。

工夫といえるかどうか、比較的時間仕切りが少ない建物の場合、螺旋階段を囲う、木製ルーバーを筋カイの一部にした事があります。また、コストを下げる意味もあるのですが、照明を建築化照明としてしまったり、裸電球をそのまま使うケースが多いですね。

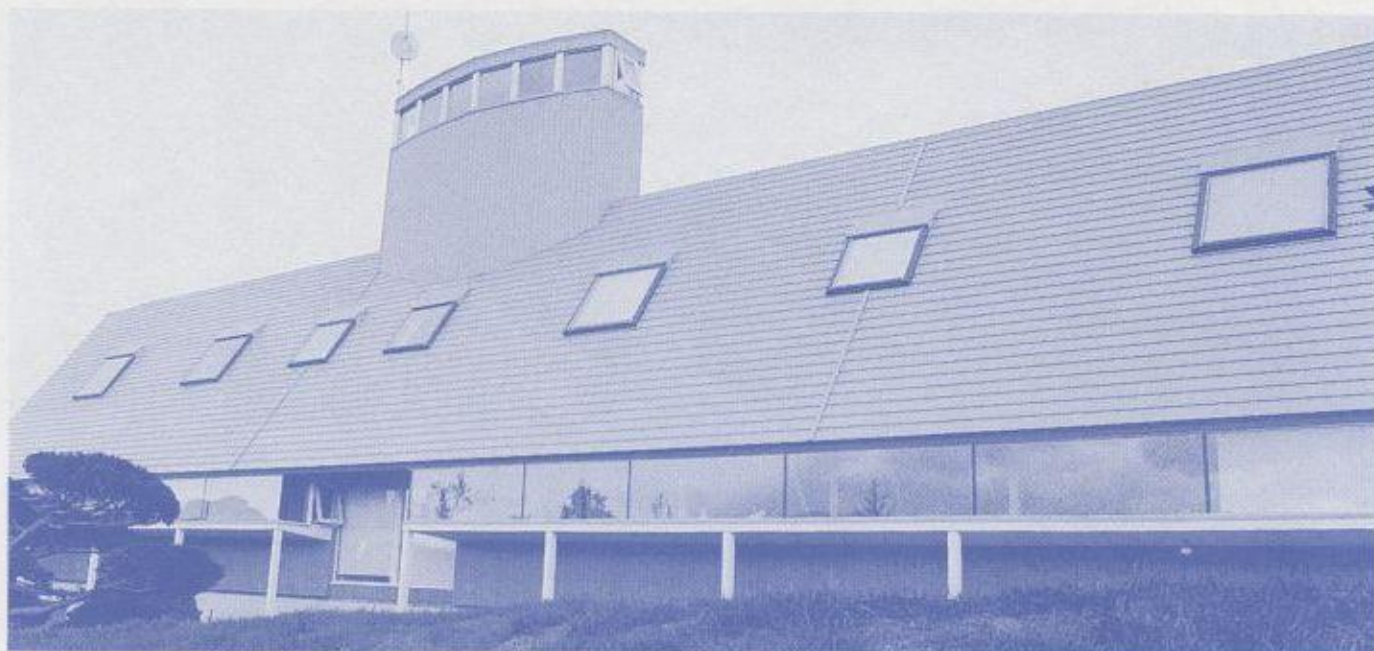
大変お忙しい中、ご協力有難うございました。今後のご活躍を楽しみにしております。そしていつの日か、模型の展示会を実施する日を約束してお別れしました。

プロフィール

- 1953 上川郡比布町蘭留生まれ
- 1975 北大建築工学科卒業
機都市設計研究所入所
- 1987 平尾建築事務所設立現在に至る
- 1990 北海道住宅コンペ「北方型住宅賞」入賞
- 1992 第1回札幌国際デザイン賞入賞
- 1994 丘の上のリニアハウスで新日本建築家協会北海道支部住宅部会フキノトウ賞(新人賞)、日本建築学会北海道支部建築奨励賞を受賞

聞き手

情報委員会



■丘の上のリニアーハウス(巾3,600×長さ36,000)



■冬のランドスケープ(雪を彩る造形展)



アトリエ近くの
レストランのおすすめどころ

■北欧のデザインが手に届く所に出来ます

フィンランド・デザイン・センター4月オープンのご案内しましょう

このたびフィンランド・デザイン・センターが、北海道とフィンランドの文化・経済・技術にわたる、より積極的な交流を図ることを目的に、札幌市宮の森に開設されることとなりました。

このセンターには、イベントコーナー・情報コーナー・展示コーナー・テンポラリーオフィスなどが設置される予定で、フィンランドの質の高いデザイン性を製品や情報などを通して、皆様にご紹介していくことになっています。

フィンランド・デザイン・センターの会員になりませんか!?

フィンランドに関心のある方は、同センターの会員になりませんか。会員になると、フィンランドの一般情報、最新のデザインやイベントについての情報を得ることができます。会費は、同センターの活動に役立てられます。

問い合わせ先 | フィンランド・デザイン・センター開設準備委員会
代表 アルト・ペランデル
札幌市中央区宮の森3条12丁目5-37
TEL(011)631-1110 FAX(011)631-1120
地下鉄西28丁目駅下車
市営バス・宮の森 西20・環20 彫刻美術館入口下車



オープニングに展示された第2回札幌国際デザイン賞準大賞の
アスコ・ラックスさんの作品です

■日本中にIPの輪が広がる。

◆各地区IP協会設立(準備)の状況

北海道にIP協会が初めて発足されて今年で4年目になり、ほかの地区にも設立が切望されていましたが、昨年5月に関西地区にできたのをかわきりに中国・西日本が11月に相次いで発足されました。

またそれに先立ち10月には東京にて北海道・関西が協会として、東北・東京・中部・北陸・中国・西日本・四国が設立準備会として一同に参集し、当協会からは杉山会長と一宮事務局長が出席し情報交換会が開かれました。今年中には四国を除く六地区が発足見込みとのことです。なお関西IP協会では、①当協会と同じマークとする。②将来の法人化に向けて協力する。③交換会を年二回のペースで継続するなどの密接な話し合いがもたれました。

各地区の発展とインテリアプランナーの社会的地位向上の確立に向けて活発な活動を願ってやみません。

ここに当協会も発足後4年目にあたり、他地区に負けないよう初心に戻るとの意を決め中国地区の設立趣意書を掲載いたします。

●北海道インテリアプランナー協会
1991年9月6日設立

●東北インテリアプランナー協会
設立準備事務局
1995年4月22日設立予定

●北陸インテリアプランナー協会
設立準備連絡事務局
1995年5月19日設立予定

●中国インテリアプランナー協会
1994年11月3日設立

●中部インテリアプランナー協会
設立準備委員会
1995年3月27日設立予定

●西日本インテリアプランナー協会
1994年11月19日設立

●関西インテリアプランナー協会
1994年5月20日設立

●東京インテリアプランナー協会
設立準備委員会
1995年2月4日設立

●四国インテリアプランナー協会
設立準備委員会(予定)

●中国インテリアプランナー協会 (TYUGOKU INTERIOR PLANNER'S ASSOCIATION) 設立趣意書

インテリアプランナーの資格制度が発足して6年が経過しようとしています。これまでに全国で有資格者が2万人を越え、この中国地方でも1,000名のインテリアプランナーが誕生しています。

近年、生活者の価値観の高度化、多様化の中で空間の快適性に人々の関心とエネルギーがより一層注がれる傾向にあります。住まいづくりから、町づくりに至るまで生活者の視点での快適な環境づくりが重要度を増しています。

こうした時代背景の中で、インテリアプランナーにたいする役割と期待は高まりを見せており、当中国地方におきましても職能集団としての組織化を図り、社会の期待に応えてゆくことが重要と思われまます。

すでに関西インテリアプランナー協会、北海道インテリアプランナー協会はインテリアプランナーの社会的地位の確立や活性化を目的に発足し活動が始まっています。

つきましては中国地区におきましても日本インテリア学会小原二郎会長等の打診をきっかけに、設立世話人会ができ、設立に向けて準備をして参り、このたび設立の運びとなりました。

快適な環境づくりの職能集団として確固たるものにするためにも、インテリアプランナーの発展のためにも貴殿の本協会への御参加を是非ともお願い申し上げる次第であります。

中国インテリアプランナー協会
設立世話人会 代表 小原 誠
(広島大学教授)

■賛助会員紹介コーナー

<p>ウベハウス(株)札幌支店</p> <p>〒065 札幌市東区東苗穂1条1丁目2-44 TEL 011-784-1895 FAX 011-784-2759 代表者：小池 誠治 担当者：菊池 茂伸</p> <p>ウベハウスは、高品質の鉄筋コンクリートパネルでがっしりと組み上げ、“箱”全体で荷重を支える“壁式構造”。地震も怖くない頑丈構造なので安心も大きいのです。</p>  <p>北海道マイホームセンター 琴似会場モデルハウス 「アルモニー四季」</p>	<p>株建築社</p> <p>〒001 札幌市北区麻生町9丁目1番8号麻生ホワイト TEL 011-747-6030 FAX 011-747-9891 代表者：室 吉弥 担当者：齋 藤 征二</p> <p>住環境を確かな技術と心の豊かさで包み「より良い建築物の創造」をめざしています。</p>  <p>株建築社社屋</p>
<p>コンチネンタル商事(株)</p> <p>〒060 札幌市中央区南1条西11丁目コンチネンタルビル TEL 011-221-8511 FAX 011-281-0950 代表者：本間 慶蔵 担当者：本間 良二</p> <p>■扱い品目・業務内容 ドイツ製品システムキッチン・ヨーロッパ家具・中国産通等の輸入、卸販売。</p>  <p>キッチン・ショールーム 「シーズ・メッセ」 場所：札幌市中央区南1条西11丁目 コンチネンタルビルF</p>	<p>(株)ほくでんライフシステム</p> <p>〒064 札幌市中央区南8条西22丁目 TEL 011-552-1447 FAX 011-552-1440 代表者：藤田 早苗 担当者：竹内 敏美</p> <p>住まいも常に進化している住宅もオール電化が常識に、一度ディバタウンで体験を。</p>  <p>オール電化住宅総合展示場 「ディバタウン」</p>
<p>(株)土 門</p> <p>〒047-02 小樽市銭函3丁目274-4 TEL 0134-62-7575 FAX 0134-62-7578 代表者：藤林 卓幸 担当者：前谷 力男</p> <p>■営業品目 モニュメント、オブジェ、時計塔、建築金物、サイン、ストリートファニチャー、エレベータ内外装 これらを業務内容とし「品質一途。でお客様へのニーズに答え、努力して行きたいと思っております。</p>	<p>ヤマギワ照明システム(株)札幌店</p> <p>〒064 札幌市中央区北1条西1丁目5-1 TEL 011-221-1321(代表) FAX 011-261-6557 代表者：高野 英久 担当者：網野 昭司</p> <p>札幌店では、いろいろな照明モデルを展示し、ご相談から、専門コンサルタントによる具体的なプラン作り、お見積り、施工、そしてアフターメンテナンスまで、一貫したサービス体制を整え、お客様のご希望にそったお部屋づくりを承っております。</p>  <p>目にやさしい光「バイオライトシリーズ」</p>

■次号も賛助会員の各社を順次紹介致します。

■北海道インテリアプランナー協会では、賛助会員を募集しております。入会方法等は、事務局まで問い合わせ下さい。

〒062 札幌市豊平区平岸6条10丁目1-58-414
北国の住まい相談所内
TEL(011)232-6761 FAX(011)232-6762

■ボウリング同好会

“会員の皆様、ボウリング大会へ是非ご参加下さい”

ボウリング同好会が発足し、11月18日、第一回目のボウリング大会が行われました。参加者22名、1人3ゲームへの挑戦。結果は優勝、高橋則次さん(総得点499点)、チーム賞は長瀬優さん、西代朋子さんチームでした。優勝者、高橋さんには特典(?)として次回ボウリング大会(平成7年3月予定)の幹事を早速依頼。ゲーム終了後は懇親会と楽しい一時でした。次回、多くの方の参加をお待ちしています。

ボウリング同好会 浦谷 ひろ子



■麻雀同好会

プランナー協会新年会に先立ち、第一回麻雀大会を開催致しました。麻雀同好会は、会員の中川雅晴さんが日本麻雀協会理事さんであり、段位認定資格者であることから、スポーツ麻雀としてのマナー、ルールの解説と対局中も卓を回られ品位あるプレーにと、指導を受けました。

大会の結果 優勝：奥村憲敏さん(3段位獲得)、準優勝：佐野高光さん(2段位獲得)、他数名初段位を獲得致しました。尚、今後麻雀同好会の運営発展に努力するという事で段位認定をいただき、新年会の席上、認定書の授与が行われました。次回企画、準備ができればこ案内致します。是非段位取得をめざして参加して下さい。

交流委員会 齋藤 征二



▶ 札幌

協会の活動は今年も盛んで、1994年度も順調に事業を消化してきました。

◆事業委員会

ホテルモントレー・スウェーデンヒルズ・マイホームセンター・小樽見学会終了、'95.2月札幌高専を予定。インテリア展（インテリアプランニング北海道'94）を3月実施。

◆情報委員会

IPニュース第9号発行。

◆交流委員会

ゴルフ・ボウリング交流会、新年会・麻雀会開催。賛助会員の参加が目立っています。全国版の「インテリアプランニング賞'94」入賞作品展を3月開催。

◆講習委員会

一般対象インテリアバスツアーのあとIP受映者講習会開催。

◆総務委員会

名簿発行、中間決算終了。全国では関西・西日本で既に協会が発足し東京が間近です。IPの将来の為、各地の協会と手を携えてゆきたいものです。

山田 新二

▶ 帯広

年も改まり会員の皆様方におかれましては、今年の計画、および決意等あれこれお考えのことかと存じます。住宅着工数の減少は確実と予想され我々を取り巻く、業界の経営環境は益々きびしくなると考えられます。更に価格破壊は今後もいろいろな業界に波及し、これまでの経営感覚や知識では追いついていけない一年になりそうです。しかし、快適な住まいに対する要望インテリアの関心は益々高まり、我々の力量をいかに発揮する一年になりそうな予感がいたします。昨年当支部は計画倒れの一年でした。ついつい目先の雑事にはしり、地域活動の

情報交換や親睦等交流活動がおろそかになり大いに反省しております。割合時間の余裕のある1、2月に会合を開催し反省にもとずいて一年の計を話し合いたいと思います。多くの方々のご協力を頂いて、活力ある支部活動になるよう考えております。

本年も皆様方の温かい、ご指導ご協力賜りますよう、よろしくお願いたします。

角田 浩造

▶ 旭川

昨年10月、美瑛町インフォメーションセンター、拓真館、ビーフィン千代田、トリックアートなどの見学会を行いました。プランナー会員、会員以外合わせて10名の出席が有りました。特にインフォメーションセンターは、今回北海道の赤レンガ建築賞を受賞した作品で、RCと木造の混構造建築物です。ぜひ、皆さんも居らして下さい。

今年は、見学会及び懇親会を行いたいと思っています。

富居 博二



▶ 釧路

釧路支部では、昨年11月25日他団体との共催で「生活(福祉)大国フィンランドに学ぶ福祉と建築の集い」と題した講演会を、九州リハビリテーション大学校の堤先生をお招きし開催いたしました。当日は、支部会員を含めたインテリア関係者をはじめとして建築関係者、また実際に福祉に携わっておられる医療関係者等、福祉に関係する広範な職種約100名をこえる皆さんにお集まりいただき、関心の深さを感じました。

今後とも、この様な講演会をはじめとして医療関係者との交流、対話、情報交換の場などを積極的にもうけるなどし、今後ますます重要な課題となることと思われる高齢化社会に対応したインテリアを学ぶ会員の一助になればと考えております。

三浦 啓

▶ 北見

会員も少なくこれと云った活動をしていないので報告することがありませんが、インテリアプランナーの知名度が上がり社会的に認知される様頑張らしましょう。

式部 佳和



▶ 会員募集 ▶

正会員、準会員、学生会員を募集しております。
インテリアプランナーの地位向上を目指して、共に頑張りませんか。



一步室内に入ると頭上はふきぬけていて光とグリーンがシャワー



高級住宅地の第1の条件——素晴らしいロケーションの中にあること、庭のまごうはゴルフコース



決して広くはないのですが、レイアウトの妙



四季おりおりの光をとり入れて——
ハイサイドライト



マンツルピースを中心としたファミリースペース



アメリカンドリームはこうしてはぐまれる?

■アメリカ・インテリア・リフォーム実務研修に参加して (1/14~1/20)

- アメリカス・カップでひととき輝けるサンディアゴ——
オレンヂ郡——ロス周辺——晴天のサンフランシスコと南カリフォルニアを駆けぬける。
- リモデリングのシステム——
流通から実施例まで/ニュータウン・プロジェクト例/モデルハウス及び専門家むけの総合ショールーム etc. 見学。

- インテリア——
開放的でやわらかい色彩に南国のテイスト。マルチカルチャリズムの中からさらにアメリカといった気風。
写真と文 早見 好枝
(プランナー協会の山本信さん、西城元広さん、武藤哲雄さん)
山川美千代さんも参加

■受験講習会開催

IP2次試験受験者のための直前講習会を、1月14日に実施しました。受験資格者17名のうち14名が受講、講師は杉山宗英、平山博義、中恵子、渡辺治美の4氏があたり、受験の心構えや平面計画・断面・パースの予想設問による熱心な指導を受けました。遠く香川県と横浜からの資料請求があり、私たちの協会の事業が広く知られてきています。

大勢の合格者が出ることを祈ります。

講習委員会 中 恵子



■見学記

◎BAY SIDESTORY (小樽)

冷たい小雨の降る中、バスは小樽駅前を出発した。参加者は25名。青山別邸は、祝津の三大漁家の一つ、旧青山家の二代目青山政吉によって建てられた木造建築である。材料、造り、細部の装飾、庭園など、随所に贅を尽くしており、当時のニシン網元の強大な力をうかがわせる。まさに美の豪邸であった。

旧日本郵船小樽支店は、一時、博物館として使用されたが、博物館移転後、復元した。

説明役の北川さんが、その苦心談、復元の大事なポイントなど、当協会員のために特に熱のこもったお話しをくださり、感銘を受けた。

ベネチア美術館、北一ガラス三号館、水面に浮かぶゴンドラ、木骨石造倉庫、等の大規模な建造物は見応えがある。

岩永時計店は、屋根の上に鯨を上げ、うだつをつけ、小樽商人の心意気がしのげられた。

運河工芸館は屋上のツインドームがユニーク。運河が見渡せるのも、嬉しい。

皆様のご協力をいただき、楽しい一日だった。 事業委員会 犬石 衛一



ヴェネツィア美術館



旧青山別邸にて

◎スウェーデンヒルズ

人と自然のふれあいの街、北欧の気品あふれる美しい家並みの広がるスウェーデンヒルズ(石狩郡当別町)——スウェーデンの人達にとってベニガラは幸せを呼ぶ色とされています。

○16年前、元駐スウェーデン大使の「ストックホルムと景観が似ている」という言葉がきっかけで開発計画が浮上した事。

○建築協定で景観を守っている事(外壁色はベニガラ、イエローオーク、アイボリーの3色。屋根色はベニガラ、黒の2色。建ぺい率も規定している。

○現在、入居している戸数は180戸、内定住は100戸、別荘として使用されているのは80戸ほどであること。

○電線は地下埋設なので電柱がないこと。

等々…。そして驚いた事に、住んでいる人達の暗黙の了解で、外に物干竿をだしている家が軒もないということを知り、ここに暮らす人達は、外の景観に対しても、大変なこだわりを持っていて、自分達が気持ちよく暮らしていくためのマナーを守り続けているのだと実感しました。

事業委員会 芝田 登美子



◎マイホームセンター琴似会場

昨年末、マイホームセンター琴似会場の見学会が行なわれました。先進技術を駆使した24棟のモデルハウスが出展し、今回の見学会では、その中の北海道セキスイハイム、ミサワホームのモデルハウスを、設計担当の方から説明をうけ、セキスイハイムでは、年齢や暮らしを考えた加齢配慮型住宅を、またミサワホームでは、1階、2階の中間に設けられた「蔵」と呼ばれる新しい収納空間をみる事ができました。参加者からの質問にも詳しく答えて頂き、充実した勉強会でした。

交流委員会 山木 さとみ

■インフォメーション 《インテリアプランニング北海道'94》 作品展示会

- ◆開催日：3月8日水～3月29日火
- ◆場所：松下電工ナイスプラザきっぽろ「R-BOX」
札幌市北区北9条西2丁目

◎編集後記

阪神大震災について私達は「希望」と「参加」を学びました。そして大災害の災いを転じて福とし、又新しい記憶に残る歴史の街を創ることを願っています。

特にライフラインの停止については広範囲な地域で日常生活に大きな支障をきたします。釧路市では復旧まで電気が24時間、水道が5日、ガスが22日かかっています。こうした不便な暮らしに備えて下記のようなものを、知恵を絞ってインテリアに備えておきたいものです。

- ①水 ②食料 ③けいたいトイレ ④救急薬 ⑤懐中電灯・ラジオ・電池等

情報委員会 吉本真知子 渡辺 治美
小野 悟 里見 好枝 野村 光雄
常田 政広 菊地 利昭

発行日 1995年3月
発行者 北海道インテリアプランナー協会
〒062 札幌市豊平区平岸6条10丁目1-58-414
北国の住み・相談所内
TEL(011)232-6761 FAX(011)232-6762
編集 北海道インテリアプランナー協会
情報委員会
印刷 株式会社 須田製版